

文京区都市マスタープラン見直しに向けた学識経験者からのアドバイス及び区の考え

No.	学識経験者からのアドバイス	区の考え
1	<p>【都市マスタープラン見直しを行う際の視点について】 都市マスは都市空間に関する計画であることから、見直しの際、何らかのメッセージやパンチの効いた内容にできるとよい。見直しの視点として以下の3点に留意されたい。</p> <p>① 10年前は課題ではなかったが、今後20年で課題となることに先手を打つことが重要である。そのために、この10年での課題を明確にし、未然防止を図っていける内容を盛り込むことが重要である。</p> <p>② 10年前にはなかった新しい都市づくりの方針についてである。例えば防災分野だと、水害やエネルギーなどがあり、災害をどう乗り越えていくかがポイントとなってきている。脱炭素についても新しいテーマである。このようなトレンドを各分別で挙げ、都市空間としてできることを見直していけるとよい。</p> <p>③ 今後10年で動きのありそうな地区について、大まかな方向性だけでも示していけるとよい。</p>	<p>「都市計画に関する基本的な方針」の見直しであることから、文京区として、次世代に伝えていくべき内容を盛り込んでいきたいと考えております。</p> <p>今後10年、20年先の課題に関しては、地震、豪雨の増加に伴う崖崩壊・浸水等、都市災害の多発化・激甚化傾向への対策、脱炭素に向けた取組などが、特に重要であると認識しております。未然防止の対策に関する記載については、今後、関係部署と協議しながら検討していくとともに、当協議会で具体的なご提案等がいただければ検討の対象としてまいります。</p> <p>また、今後動きが想定される地区は、後楽二丁目地区、湯島三丁目地区、東京大学及び周辺地区、シビックセンター周辺などと認識しております。どこまで記載するかに関しては、関係部署、事業者等とも協議しながら検討してまいります。</p>
2	<p>【地域区分と拠点の位置について】 資料2（3ページ） 5つの地域にそれぞれ位置付けられている拠点は、区民の日常的な感覚と合っているのか。たとえば、本郷三丁目駅周辺などは拠点性があるような印象で、本来位置付けられてもよさそうな場所が拠点となっていない印象である。</p>	<p>1996年に策定した都市マスタープランに、「地域の中心となる地区の拠点性が弱く、区及び地域の特性を生かしながら、独自性のある都市構造を形成し、まちを活性化し、より所が見出しにくい状況にある。そのため、都市生活に必要な様々な機能が集積し、多様なニーズに対応するとともに、地域のシンボル、活性化の核ともなる拠点を形成していくことが必要である。」と記載しており、2011年の改定プラン（現行プラン）においても、継承する形で拠点を位置付けております。</p> <p>即座に結論を出せる内容ではございませんが、今後、まちづくりを進めていく上で、拠点として位置付けていくことの有効性などを検証するとともに、当協議会でのご意見を伺いながら、継承するか、見直すかについて</p>

No.	学識経験者からのアドバイス	区の考え
		検討いたします。
3	<p>【地域区分と拠点の位置について】 資料2（3ページ） 【幹線道路沿道の商業集積について】 資料3（8ページ）</p> <p>地域別の拠点も実態とは少し異なる印象である。文京区の魅力は、拠点間の幹線道路の沿道に商業が集積しており、わざわざ拠点に行かなくても近いところに店舗があることである。将来都市構造でも沿道の商業集積を大切にしていけるかを掲げていけると良いのではないか。</p>	<p>今後、まちづくりを進めていく上で、拠点として位置付けていくことの有効性などを検証するとともに、当協議会でのご意見を伺いながら、継承するか、見直すかについて検討いたします。</p> <p>幹線道路沿道については、商業施設からマンションに変化している状況も一部見受けられ、区としても、重要な課題と捉えております。沿道の商業集積に関して、どのような記載を行うかについては、関係部署と協議しながら検討してまいります。</p>
4	<p>【部門別方針について】 資料3</p> <p>積極的に進めていく取組について、分かりづらい印象である。文京区らしさが明確に浮き出るような方針を示した方がよいのではないか。</p>	<p>文京区は、江戸時代からの歴史や文化的資源が数多く残り、昔の面影を残すまちの中にそれらが溶け込み、落ち着いた環境を形成しています。</p> <p>一方で、文京区は東京の都心に近接するとともに、新宿や上野、池袋などの副都心に囲まれて位置し、地下鉄網も整備され利便性の高いまちとなっています。</p> <p>また、多くの大学の集積や医療機関の立地など、都市型居住や都市型産業を支える文京区ならではの魅力を育んできました。</p> <p>見直し検討においては、これらの文京区の魅力を踏まえた内容にしていきたいと考えております。</p> <p>当協議会においても、ご提案等をいただければと存じます。</p>
5	<p>【部門別方針について】 資料3</p> <p>この先10年、どのような取組を優先的に進めていくのか。脱炭素など、様々な分野を横断するテーマや新たなテーマをどのように盛り込んでいくか工夫していく必要がある。</p>	<p>今後10年先の課題に関しては、地震、豪雨の増加に伴う崖崩壊・浸水等、都市災害の多発化・激甚化傾向への対策、脱炭素に向けた取組などが、特に重要であると認識しております。</p> <p>これらの取組など、部門を横断する課題に関しては、分かりやすくお示しできるよう今後、関係部署と協議しながら検討してまいります。</p> <p>当協議会においても、ご提案等をいただければと存じます。</p>

No.	学識経験者からのアドバイス	区の考え
6	<p>【土地利用方針について】 資料3（1～3ページ）</p> <p>【道路・交通ネットワーク方針について】 資料3（4～5ページ）</p> <p>「都市計画の合理的な見直し」や「都市計画道路の必要に応じた見直し」との記載があるが、具体的な場所について記載した方がよいと考える。</p>	<p>都市計画道路に関する見直しについては、東京都と協議する必要もあり、見直しの具体的な場所に関しては、記載が可能な範囲で記載していきたいと考えております。</p>
7	<p>【住宅・住環境形成の方針について】 資料3（8ページ）</p> <p>賑わいのある商店街の形成をどこのエリアと想定し、どのように都市マスタープランに反映させていくのか工夫する必要がある。</p>	<p>現行の都市マスタープランでは、「拠点商業地については、地域拠点や生活拠点としての商業機能やサービス機能を誘導します。また、周辺の駅や、緑と水のネットワーク軸などと結び、良好な景観形成や、快適で楽しく移動できるまち歩きのための環境整備に努めます。」と記載しておりますが、見直しの記載に関しては、今後、関係部署と協議しながら検討してまいります。</p>
8	<p>【地域別方針について】</p> <p>必ずしも地域別の方針を記載する必要はないと考える。すべての地域で同じような記載にするのではなく、今後、重点的に取り組んでいく地域のみ記載するという方法もある。</p>	<p>後楽二丁目地区、湯島三丁目地区、東京大学及び周辺地区、シビックセンター周辺など、今後、動きが想定される地区があることから、地域別の方針について記載していきたいと考えております。</p> <p>それぞれの地区で、同様の内容を羅列するようなことは避けたいと考えております。</p>
9	<p>【地域別方針について】</p> <p>地域別方針については、部門別方針をコーディネートし、横断的な計画にする方が効果的である。そのような記載ができるのであれば地域別方針は残していくべきであろう。</p>	<p>部門別方針と地域別方針での重複する記載は、避けたいと考えております。</p> <p>後楽二丁目地区など、今後、動きが想定される地区のみの記載にするか否かについては、今後検討してまいります。</p>
10	<p>【都市マスタープランのモニタリングについて】</p> <p>定期的に都市マスタープランの進捗管理が分かりやすく行えるよう工夫する必要がある。</p>	<p>指標の設定など、分かりやすく進捗状況をお示しできるよう、検討してまいります。</p>